

仏事の知識

数の単位は仏教語

下が「毛」、上が「兆」ぐらゐは解る。その下がまだある。(分、厘、毛)、絲、忽、微、纖、沙、塵、埃、渺、漠、糝、糊、逡巡、瞬息、彈指、刹那、六德、虚、空、清、浄まで。上は(億、兆)、京、垓、穰、溝、澗、正、載、極、恒河沙、阿僧祇、那由多、不可思議、無量大数で終わり。だれが定めたかは知らないが、仏教語が沢山使われているのが理解できる。

数も限らないように仏さまの教えも広大無辺で限りがない。「法門無量誓願学」(法門は無量なれど誓つて学ばんことを願う)と經典に示されている。教えにこれで終わりはない。

東正寺十五世住職片野眞道老師

(重興得髓眞道大和尚)ご遷化

平成十四年五月二十五日、世寿八十歳

三重県鵜殿村。副住職の片野晴友師とは

駒沢大学時代からの法友。六月二十六日

逮夜、二十七日日本葬の儀を執行。

道元禪師からの

メッセージ

足ることを知る心

貧しいことが善でもありません
豊かなことが悪でもありません
貧富にかかわらず

貪欲の心がおこるとき

人は美しい心を失います

仏心とは

足ることを知る心のことです

大本山永平寺開山

道元禪師七百五十回大遠忌

慕古心(もこしん)

古きを慕い「今」を生きる

仏祖の古道を慕い誓願に生きる

奉修期間 平成十四年

三月一日〜十月二十日



永代供養墓「寂光塔」

墓字 寂光 揮毫

永平寺監院 南澤道人老師

永代供養墓「寂光塔」

事情により墓地が持てない方、お骨の安置場所でお悩みの方、将来墓地のことで心配な方、後継者が望めない方、生涯独身の方等の為に心安らぐ場所として、平成十三年に永代供養墓「寂光塔」を建立いたしました。永代使用料(管理料、供養料含む)を納めていただくと、納骨後の年忌法要、お盆、彼岸の供養をお寺で責任を持って行います。尊い仏縁を結んでいただきますようご案内申し上げます。